

『あなたが言うなら』 八木橋 ゆり



「好きになっちゃいけない人を、好きになったことはありますか？」深夜ラジオの電話相談。少女と中年ラジオパーソナリティの電話越しの恋愛相談が地味な。一見よくある恋バナは、番組の進行とともに「よくある話」ではなくなっていく。

『夏菜子、帰る』 高橋 広吏



夏菜子(30)は画家の夢を諦めるつもりで画家に転職していた。翌日、家の洗濯機が壊れ母から近くのコインランドリーに行くよう頼まれる。そこで偶然、コインランドリーの修理に来ていた幼馴染であり、電気屋の達(30)と再会。学生時代あまり接点がなかった二人は、洗濯が終わるまでぎこちなく会話を始めるが、離れかけていた記憶が色彩を取り戻し始める…。

『隣のサンズイ』 道川内 蒼



「去年のやつ、まだつくかな。」涼と涼と涼京。三人は河川敷に集まり花火に火をつける。就活に追われる涼と涼は、それぞれ社会へと出ていく。下された結末に浮かび上がった彼等の夏は何も終わっていない。

『徒歩1分のコス』 田中 亮丞



恋に奥手のOLが、自宅から徒歩1分のコンビニでバイトをしている男性に一目惚れ。後が曇く通一茶夜事に化粧やおしゃれまでして遅い始めるが、何も進展がない。親友の助言でコスプレをしてコンビニに行くが……。

『銀河メゾン102号室』 後藤 みずほ



ひとつの小説を通る3つの物語。オムニバス映画。第一章『旅の』第二章『ファンです。』第三章『タイムマシーン』

『玄冬の君』 史 仙君



家族やクラスメイトとの関係に悩む在日中国人の美術。ボランティア教室「土曜学級」でうーちゃんと出会い、忘れられないひと冬を過ごした。

『なんでやねん!』 高上 雄太



前番組の失態から、新しい番組に配置された新人オムニバスAD内藤保太。そこで、彼は強面の担当ディレクターである林了と出会うのだが…。

『にびさびの巣』 岡田 深



東京で暮らす晴人は祖母の死をきっかけに変わりゆく人や街、時間の変化に戸惑いを隠せずいた。ある日、地元に住む姉の誰から祖母の家の取り壊しの連絡が入る。鼻立った晴人はまだ子供のまま、帰る場所を探していく。

『幸せな人生を』 箕 七



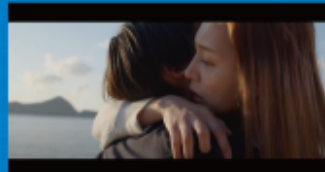
姉妹の姉妹と仲間は、彼氏や友達と日常を過ごす。ある日、母親が乳がんになり、HBOC(遺伝性乳がん卵巣がん症候群)であることを知る。遺伝性のあるこの病気は2人も50%でこの病気であることを意味する。日常と将来と遺伝、それぞれのやり方で生きていこうとする。

『シカト』 三浦 賢太郎



女子会の準備に涙が来ないことに誰か不満を溜らすと、涙は目の前にいると涙が告げる。涙に取り残され、見えない涙と二人きりになった瞳は、覆われるのではないかと、不安に翻られだす。

『半身』 浅沼 直也



数年ぶりに映画の主演に抜擢された保井俊和は、実在した殺人鬼・黒瀬を演じるために黒瀬の生まれ故郷を訪れ役作りに臨んでいた。しかし中々手応えを掴めず苦悩する俊和。心配する妻の言々をよそに役作りはさらにエスカレートしていく。そんな中、ある幻覚が俊和の顔の中に流れ込む。

『更けるころ』 赤堀 海斗



ある夏の夜、ふらふらと道の喫煙所に引き寄せられる見知らぬ男と女。蒸し暑い夜の静けさの中、自動販売機の光に照らされる男と女はタバコの屋と共に不毛な会話を交わす。

『絶対正義マン』 向井 拓哉



仲出克哉のヒーロー・絶対正義マンが、ルールを守らなかったり他人に迷惑をかけるような自己中心的な者たちを過剰な暴力によって徹底的に制裁していくブラックコメディ・アクション。

『逃避』 山口 真凜



鎌倉逃げをしてしまった医学生の和真(24)は、その現実を受け止められない。そんな和真を身体的に支えようとする、悪人の彩乃(24)は彼の様子から何かを察する。やがて2人の関係には、大きな溝が生じていく。お互いの関係を見直しいく中で前を見ようとする。

『マンチの犬〜水とフルコース〜』 賀々 賢三



料理と嗜好大麻が好き二人の刑事が追う殺人事件の謎。被害者の胃の内容物を食し、被害者の事件前の足取りを辿る……その先に待ち受ける驚くべき事件の真相とは?

『私の愛を疑うな』 浅田 若奈



両性愛をしている船島修宗と出水朝陽は家族でも恋人でもなく友達である。しかし周囲からは恋人に見なされたり、期間限定の関係と決めつけられたりする。そんな自分たちの関係性を疑いられないために、証明する物語。